

GitHub入門

azmax

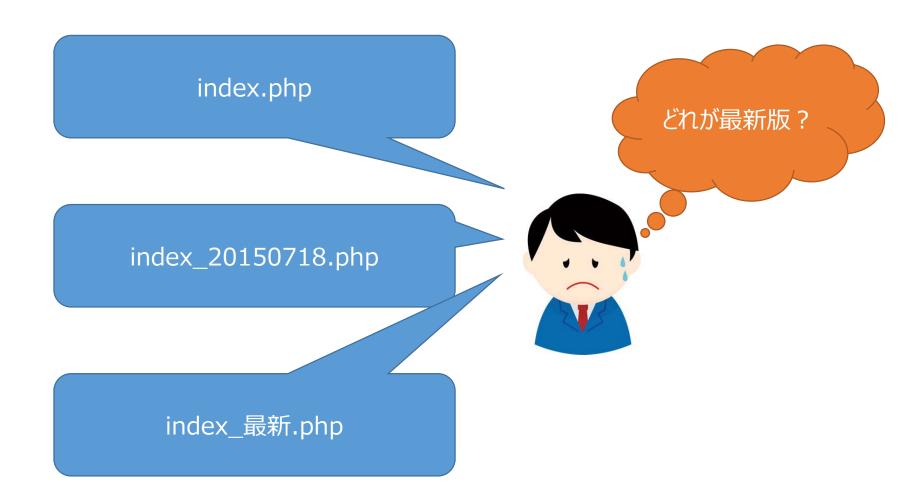


GitHub入門 アウトライン

- 1. バージョン管理システムってなんだろう
- 2. Git とは?
- 3. 良く聞く GitHubって?
- 4. GitHub に登録してみよう!
- 5. GitHub の画面説明
- 6. GitHub クライアント SourceTree の紹介と説明
- 7. Git にコミットしてみよう!
- 8. GitHub にプッシュしてみよう!

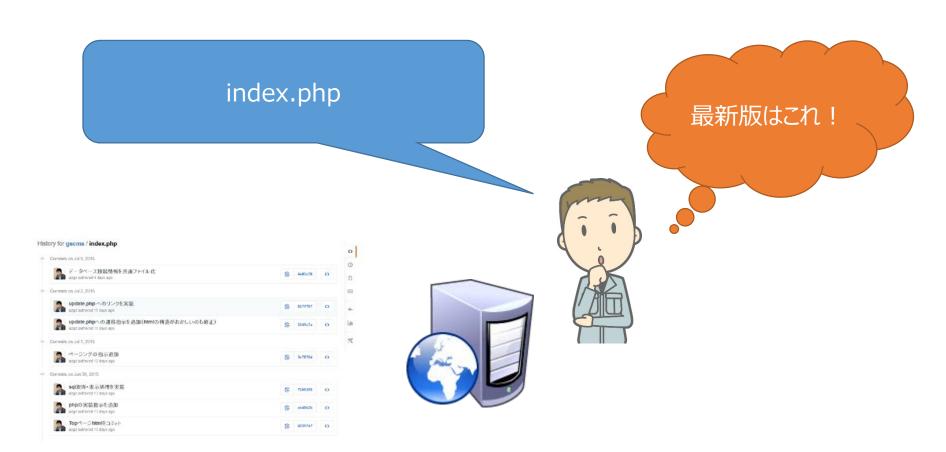


バージョン管理システムがないと





バージョン管理システムがあると



リビジョン管理システムを使える技術者はイケテいる

(キマイラ飼育記 2009.12.1)

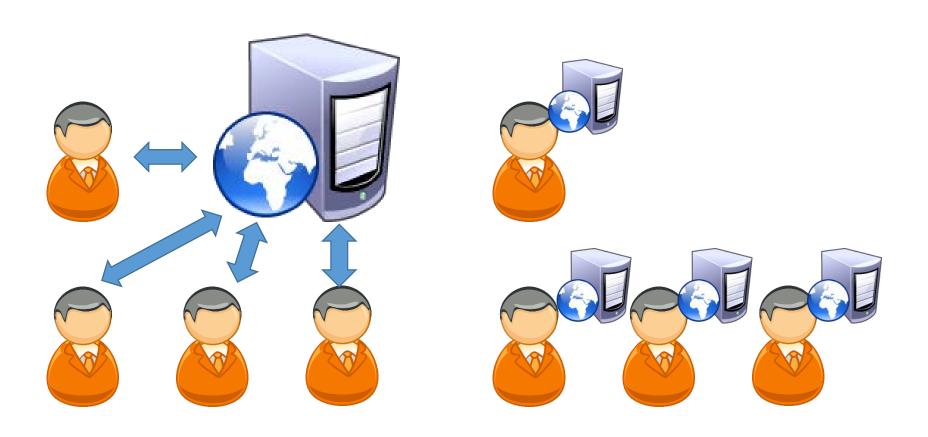
"ある程度の経験を積んだ技術者/プログラマであるかどうかを 判断したいとき、「リビジョン管理システムを普通に使えるかどう か?」という基準はけっこう有効な気がした。"

Git とは

- Git はバージョン管理システムの一つ
- Git は**分散型**のバージョン管理システム
- Linux のソースコードを管理するために、リーナス・トーバルズによって開発された
- 同じようなバージョン管理システムに、Mercurial (hg)がある
- 昔は集中型バージョン管理(CVS, Subversion)だった



集中型と分散型の違い (イメージ)



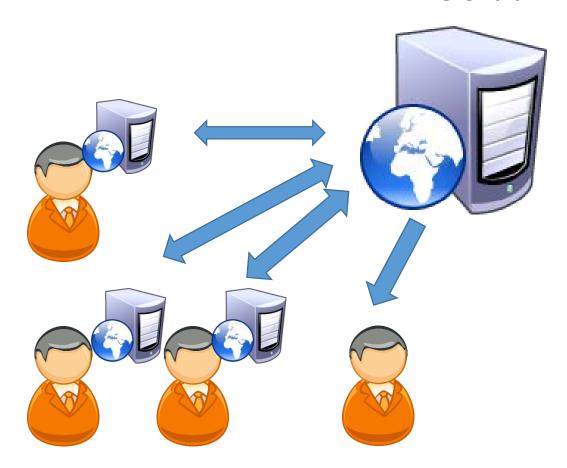
良く聞く GitHubって

- GitHub は Git ホスティングサイト(Webサービス)
- Ruby on Rails と Erlang で実装(されてたはず)
- バージョン管理情報がブラウザ上で確認できる
- バグ報告や、SNS的な機能もある
- Fork and Pull Request の仕組み
- 競合は Bitbucket と



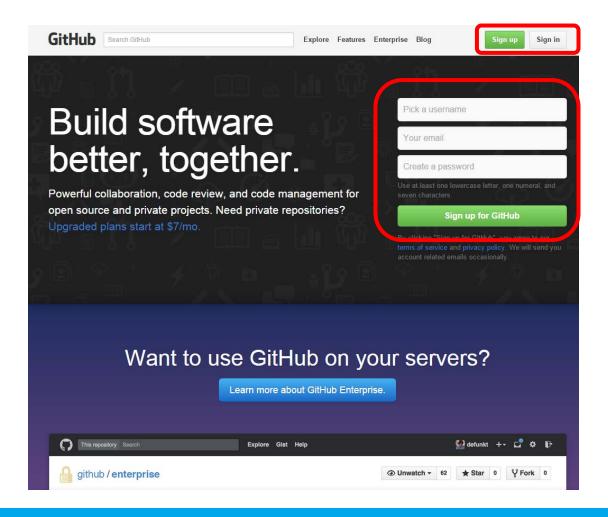
GitHubのイメージ

GitHub





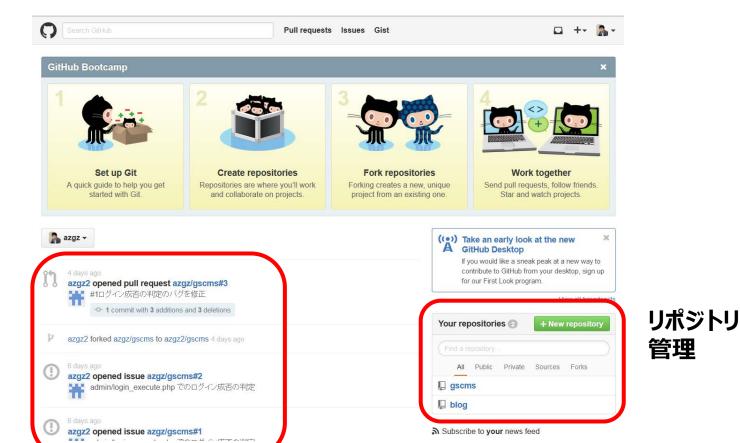
GitHub に登録してみよう



登録エリア



GitHub の画面説明



更新履歴



GitHub の画面説明

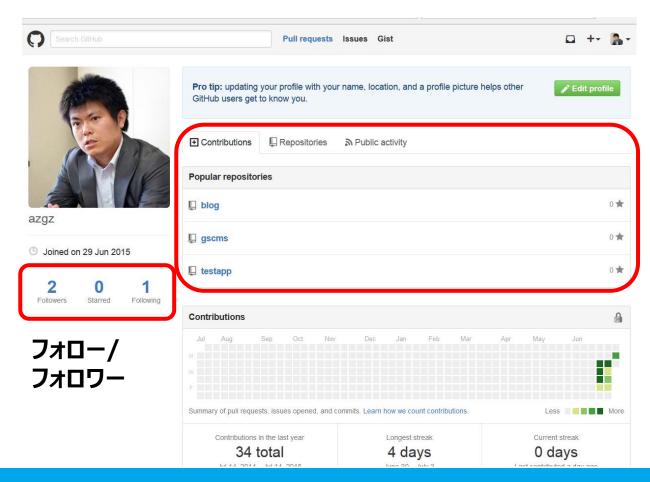
azgz / testapp	⊕ Unwatch ▼ 1 ★ Star
Quick setup — if you've done this kind of thing before	<> Code
Set up in Desktop or HTTPS SSH https://github.com/azgz/testapp.git	① Issues
We recommend every repository include a README, LICENSE, and .gitignore.	🏌 Pull requests
or create a new repository on the command line	🕮 Wiki
echo # testapp >> README.md git init git add README.md git commit -m "first commit" git remote add origin https://github.com/azgz/testapp.git git push -u origin master	
	[all Graphs
	** Settings
or push an existing repository from the command line	
git remote add origin https://github.com/azgz/testapp.git git push -u origin master	

何もファイルを管理していない状態



GitHub の画面説明

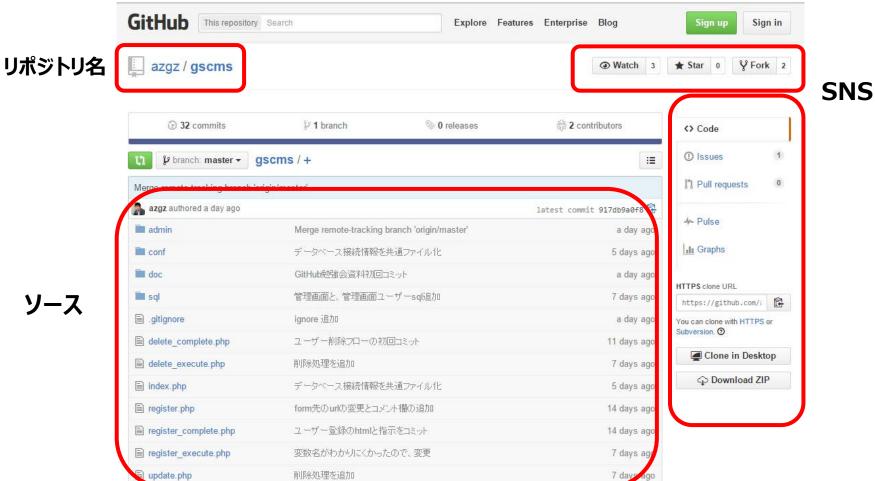
https://github.com/azgz



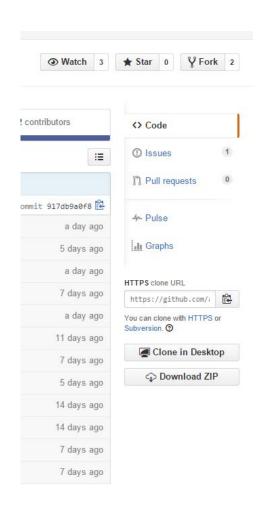
リポジトリ 一覧



GitHub の画面説明(リポジトリ)



GitHub の画面説明 (SNS機能)



Watch

- 登録したリポジトリの通知(イベント)がNotifications画面に表示される。
- 登録したメールアドレスにメール通知がくる。
- Star
 - お気に入り
- Fork
 - 自分のアカウント内に既存のリポジトリを複製する
- Issues
 - 問題提起や、ディスカッションの場
 - Markdown(マークダウン)形式で記述可能
- Pull requests
 - Fork 元のオリジナルなリポジトリの管理者への通知
- HTTPS clone URL
 - 各種クライアントで利用するURL
- Download ZIP
 - Zip形式でリポジトリのファイルをダウンロード

GitHub を使った流れ(1)



- 1. GitHub アカウント作成
- 2. オリジナルなリポジトリを作成



- 3. オリジナルなリポジトリをローカル環境(mac/PC)に clone
- 4. clone したローカル環境で開発
- 5. ローカル環境で更新したファイルを、ローカル環境のgit にコミット



6. ローカル環境から、GitHub の オリジナルなリポジトリに Push

GitHub を使った流れ (2)



- 1. GitHub アカウント作成
- 2. どこかのリポジトリを、自分のアカウントに fork



- 3. fork したリポジトリをローカル環境(mac/PC)に clone
- 4. clone したローカル環境で開発
- 5. ローカル環境で更新したファイルを、ローカル環境のgit にコミット
- 6. ローカル環境から、GitHub の fork したリポジトリに Push



7. fork したリポジトリから、元のリポジトリに Pull Request



SourceTree の紹介



Git クライアント

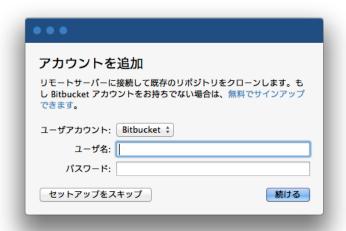


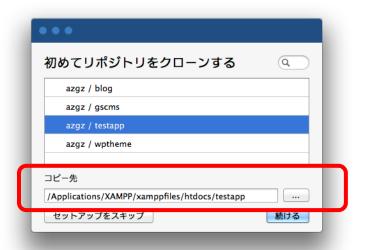
universions

SourceTree は有名な Git クライアント Git 自体はコマンドラインでの作業を想定している(CUI)が、マウスでわかりやすく操作することを可能(GUI)にしたソフト



SourceTree の紹介



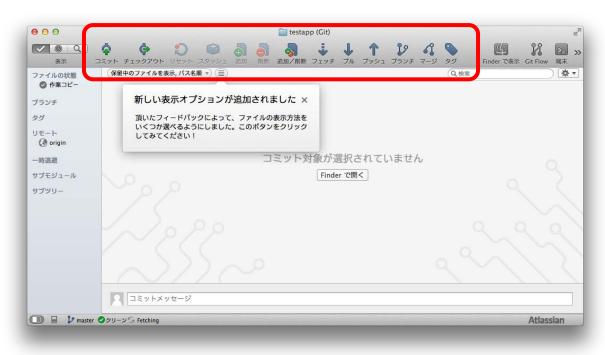


最初に起動時は、アカウントを追加するか聞かれるので、追加する。

次に、リポジトリがあれば、それをクローン(ローカル)に持ってくる (※コピー先を開発環境に持ってくると、作業がやりやすい)

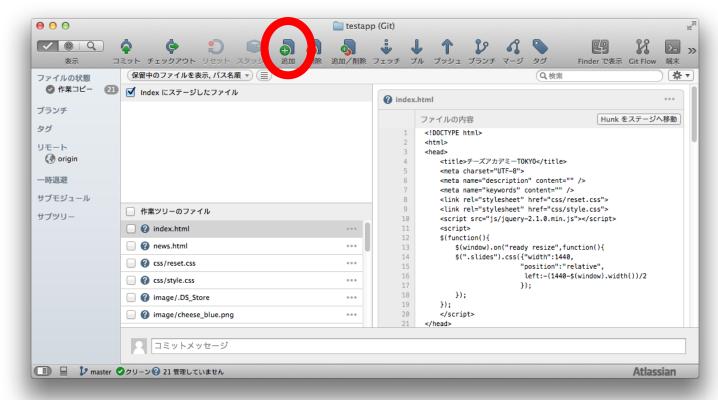


SourceTree の紹介



これがSourceTree のメイン画面です。 空のリポジトリを選んだので、ファイルが何もない状態です。 前回の課題のサンプルコード(10_codeの中身)を、 このディレクトリに入れてみましょう。

- ・コミット
 - 更新したファイルと履歴 をローカルに登録
- プル
 - 変更の取得とマージ
- プッシュ
 - GitHubへの登録

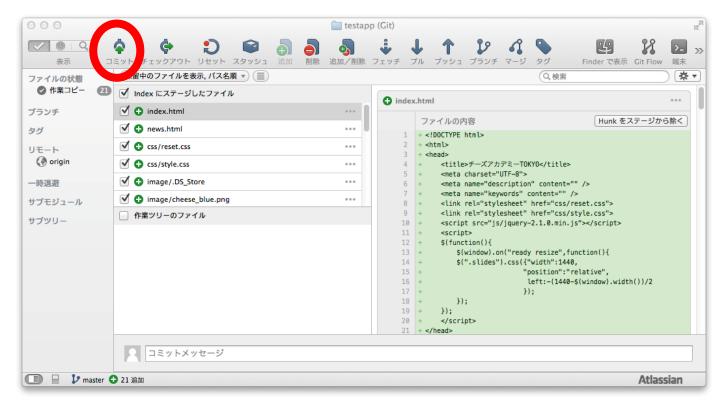


ファイルを編集したり、追加したりすると、「作業ツリーのファイル」へ編集・追加されたファイルの一覧がでてくる。ファイルを選択して、「追加」

?マーク:今回初めて追加されたファイル

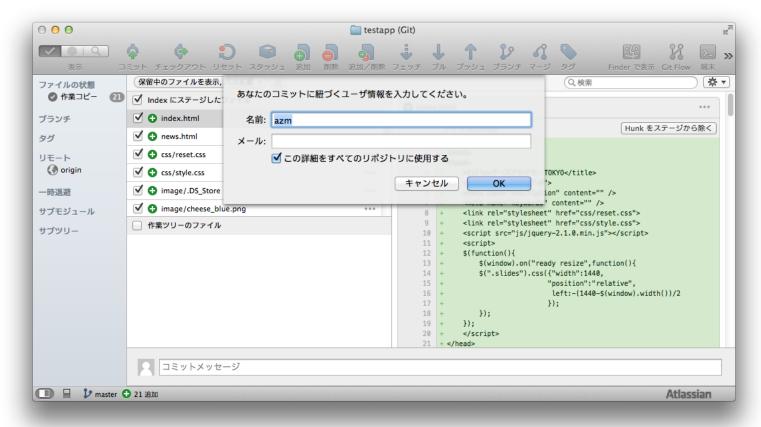
…マーク:編集されたファイル





コミットしたいファイルを選択したあと、「コミット」 ※作業単位での選択がおススメ

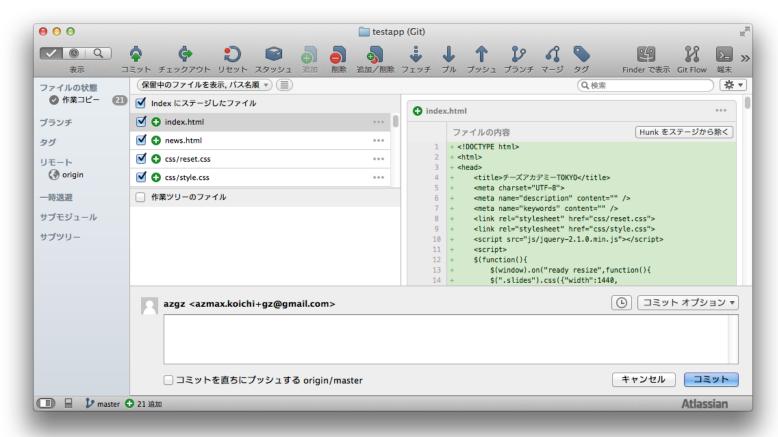




名前とメールアドレスを登録

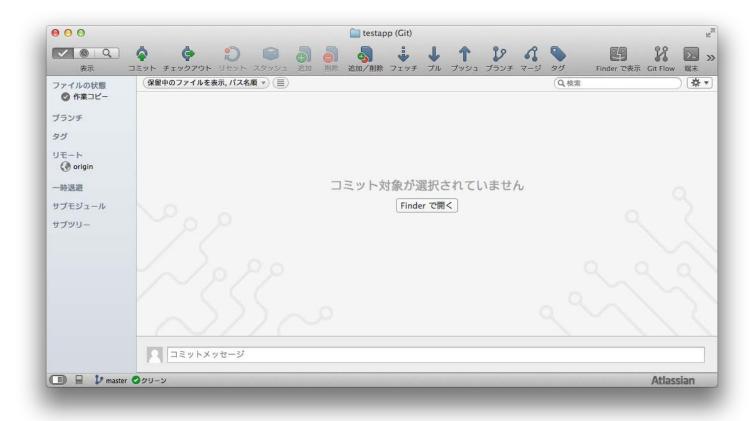
※公開されるので、注意





コミットメッセージを記入し、「コミット」

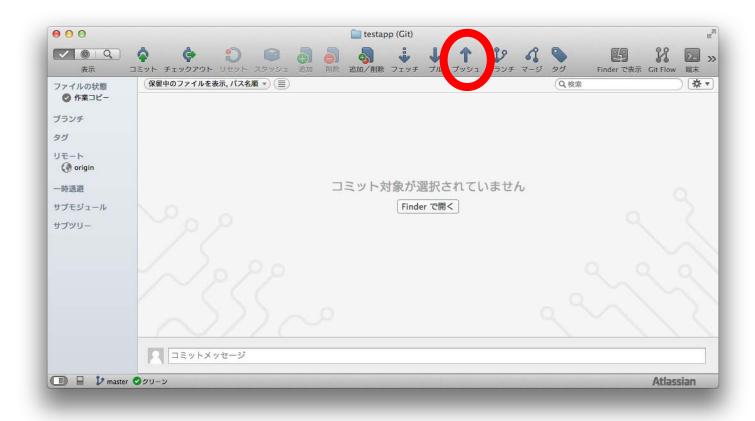




コミット後、作業ツリーにもindex上にもファイルがなくなれば、コミット成功



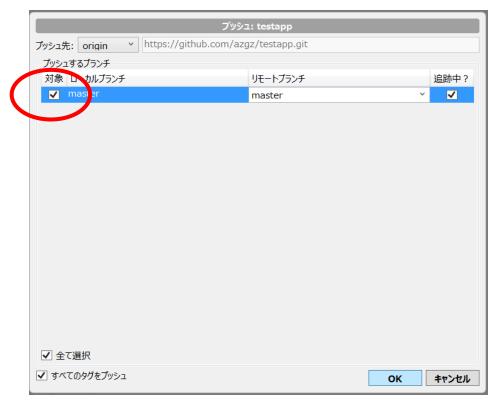
GitHub にプッシュしてみよう



プッシュすると、GitHub 上にコミットしたファイルが履歴とともに反映される



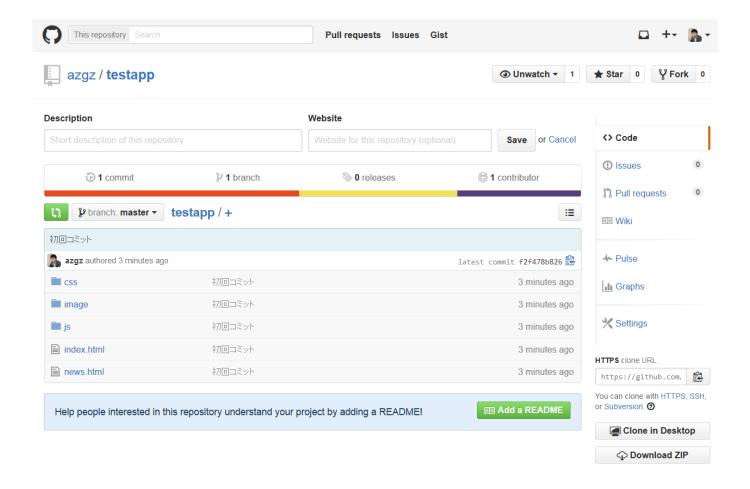
GitHub にプッシュしてみよう



チェックボックスに、チェックを入れて、OK



GitHub に表示されました



おまけ1 (テーブル設計)



Yahoo! Japan のTop ページのテーブルを設計してみる



おまけ2 (おすすめ書籍)



(HTTPやRESTについて)

Webを支える技術 -HTTP、URI、HTML、そしてREST







(フロントエンドの環境全般, Macのみ)
Development Environments for Web Designers

(雑志)

WEB+DB PRESS, Software Design